資料１

第４回学校運営部会資料

令和8年9月15日

議題（１）校名案の集計結果について

１．集計結果

①募集期間

令和８年６月１日から令和８年７月３１日まで

②応募件数

▼応募総数　901件(407案)

区分		件数		構成比
一般	電子申請	337	368	40.8%
	応募用紙	31		
小学生	Webフォーム	342	533	59.2%
	応募用紙	191		
計		901		100%

▼無効件数　29件

事由	件数
必須項目未記入	20
2回応募(有効)※１	5
2回応募(無効)※２	4
計	29

※１　１０件応募のうち同じ校名案の５件が無効
※２　４件応募のうち違う校名案で４件が無効

▼有効件数　872件(397案)

年代・地区毎内訳		未就学児	小学生	中学生	高校生	１０代（小中高除く）	20～40代	50～60代	70歳以上	合計	構成比
東中学校区	本庄東	3	418	3	3	1	50	40	14	532	61.0%
	藤田	1	58	1	1	0	3	6	9	79	9.1%
	仁手	0	41	1	0	0	4	9	6	61	7.0%
市内その他		0	3	8	3	0	60	42	26	142	16.3%
市外		0	0	1	2	2	35	16	2	58	6.7%
計		4	520	14	9	3	152	113	57	872	100%

▼市外応募者件数

市内	市外	計
814	58	872

▼市外応募者住所　２５市区町村

埼玉県児玉郡神川町、児玉郡上里町、児玉郡美里町、深谷市、熊谷市、大里郡寄居町、羽生市、桶川市、
鴻巣市、比企郡川島町、狭山市、所沢市、新座市、上尾市、
群馬県高崎市、伊勢崎市、太田市、邑楽郡大泉町、
東京都板橋区、世田谷区、新宿区、千葉県成田市、野田市、静岡県菊川市、京都府京都市

③応募の多かった校名案

本庄東（ほんじょうひがし）、東（ひがし）、はにぽん、みらい、本庄（ほんじょう）、日（ひ）の出（で）、等

議題（２）校名候補の選定について

１．今後のスケジュール

月日	予定	内容	案数
R8.6	公募	６月１日～７月３１日（２か月間）	
R8.8	事務局	校名案の集計	３９７案
R8.9.15	第４回学校運営部会	集計結果報告 各部会員が３案を選定（９月３０日提出期限）	３案×１５名 最大４５案
R8.10.20	第４回統合準備委員会	集計結果、学校運営部会選定結果報告	
R8.11.11	第５回学校運営部会	各小学校区で３案に選定	３案×３小学校区 最大９案
R8.12.15	第５回統合準備委員会	委員による協議・投票で３案に選定	３案
R9.1	第６回統合準備委員会	予備日	
R9.3	教育委員会定例会	校名決定	

２．選定ポイント

募集要項一部抜粋

応募条件
　・漢字、ひらがな、またはカタカナにより表記され、読み書きが容易な名称
　・児童や地域等の願いや思いが込められた名称
　・新たな学校としてふさわしい名称
校名の決定
　応募された校名案の中から学校運営部会および統合準備委員会で校名候補を選定し、教育委員会で決定します。
その他
　・応募数の多い校名案を校名候補として決定するものではありません。

（参考）選定時に考慮する事項
　・難しい漢字は使わず、読みやすくて、わかりやすい、長すぎない名称
　・学校名として最もな理由のある名称
　・今後何十年、何百年と続く学校名としてふさわしい名称
　・子どもたちの教育活動に支障のない名称

３．意見交換

３つのグループに分かれる

- ○各学校長
- ○地域（学校運営協議会、自治会）
- ○保護者（ PTA、未就学児保護者）

「２．選定ポイント」を踏まえて意見交換（２０分程度）

各部会員の考えや「２．選定ポイント」を踏まえて意見交換

各グループ　意見発表

代表者が発表

今回の意見交換や選定ポイントをもとに学校名候補を選定し、別紙「学校運営部会校名候補選定用紙」に選定理由とともに記入、 ９月３０日必着で返信用封筒により提出をお願いします。